

同人誌『コトワザあらかると』（第4号）募集ならびに執筆要綱 2020年

日本ことわざ文化学会

2017年、私ども日本ことわざ文化学会では、ことわざの真髄と魅力をさらに高めるべく同人誌「コトワザあらかると」を発行しました。その間、平成から令和の世に代わりました。また今年に入ってコロナウイルスが猛威を振るい、その影響で当学会も予定されていたフォーラム、月例会が相次いで流会を余儀なくされております。ただ同人誌に関しましては、今年も会員のみなさんの交流の場として継続します。

つきましては、次の要領にて会員のみなさんからの玉稿を募ります。奮って御応募下さいますようお願いいたします。

【基本的考え方】

1. 学術論文ではないので、読者がことわざにいつそう関心がもてるような、ポップで親しみやすい内容とする。
2. 本誌は当学会のホームページ上にも掲載する。

【エッセイ部門（枚数厳守）】

- ・ A4サイズ・4枚以内（タイトル・氏名も含む、1枚目 1,440字以内+2～4枚目 1,600字以内×3枚）
- ・ テーマ：ことわざに関連したもの

【コラム部門（枚数厳守）】

- ・ A4サイズ・1枚以内（タイトル・氏名+本文 1,440字以内）
- ・ テーマ：次の3つのジャンルからどれか1つを選択すること
 - ① 個人の経験に基づいた心に残る印象深いことわざ
 - ② 指定するテーマ（テーマは毎年の干支にする。2020年は「子／ネズミ」である）
 - ③ 創作ことわざ

【執筆書式】

- ① 用紙：A4サイズ、横書き
- ② <ページレイアウト>→<ページ設定>→<文字数と行数を指定する>
→「40字×40行」に設定してから執筆開始
- ③ 字体：タイトル（1行目）はMSゴシック体、12フォント
本文（2行目～）は40字×40行、MS明朝体、10.5フォント
タイトルから1行空けて3行目に氏名、4行目は1行空ける
本文以下の字数は1,440字、1枚目の本文は36行以内
- ④ 文体：です・ます調が望ましい
- ⑤ 印刷：モノクロ
- ⑥ 提出方法：メール（Wordの添付ファイルに限る、PDF提出は不可）
- ⑦ その他：数字とアルファベットは半角英数、カッコ類は全角で統一する

【参考文献の記載書式】

- ① 書籍：著者（編者名）／『書名』／出版社／出版年
（例）日本ことわざ文化学会編『笑いとことわざ』人間の科学新社 2013
- ② 書籍内の論文：著者名／「論文名」／『書名』／出版社／出版年／ページ
（例）山口政信「ことわざの笑いを紐解く」日本ことわざ文化学会編『笑いとことわざ』人間の科学新社、2013 年、pp.21-38.

【図表、写真等の掲載方法】

- ① エッセイ部門、コラム部門ともに執筆者自身で添付の原稿用紙(Word 文書)に貼り付けのこと
 - ② 貼り付けは枚数制限の範囲で行うこと。枚数制限を超えた場合は掲載しない。
- 例年、皆さんに御徹底をいただけない部分を **ゴシック・斜字**にしております。今年
は御徹底をよろしくお願ひします。(以下、同様)
 - もちろん形式的な最終チェックはいたしますが、基本的には皆さんから頂いた原稿
がそのまま印刷に反映されますので、書式、様式の統一にご配慮、ご協力くださ
いますようお願いいたします。

※申し込みおよび原稿はメールのみで受け付けます。FAX・紙媒体は不可

次ページ以降に添付している同人誌『コトワザあらかると』応募受付、原稿用紙にて
以下により（下記要領で）提出下さい。

【申込方法・応募締め切り】（3 ページを参照）

2020 年 6 月 30 日（火）＜期限厳守＞

申し込み期限の変更：2020 年 7 月 31 日（金）＜期限厳守＞

※氏名を明記してください。

※エッセイ部門、またはコラム部門の何番（テーマ番号）に申し込む
のかをご記入下さい。

※執筆者履歴も明記してください（原稿の文字数には含まれません）

【原稿の提出締め切り】

2020 年 8 月 31 日（月）＜期限厳守＞

【申込先・原稿提出／問い合わせ先】

日本ことわざ文化学会事務局：paremio@gmail.com

* 編集に関しては編集委員に一任して頂くことを御了承願ひします。

同人誌『コトワザあらかると』応募受付

どの部門に申し込むのか下記のカッコ内に○を明記してください。

【エッセイ部門】（ ）

テーマ：ことわざに関連したもの

【コラム部門】（ ）

テーマ：さらに、次の 3 つのジャンルからどれか 1 つを選択すること

- ① 個人の経験に基づいた心に残る印象深いことわざ（ ）
- ② 指定するテーマ（ ）
- ③ 創作ことわざ（ ）

《応募者の氏名・アドレス》

氏名：

アドレス：

執筆者履歴

- ① 氏名 ② 出生年 ③ 出身地 ④ 所属

(例)

① 三木恒治

② 1956 年

③ 岡山県出身

- ④ 岡山理科大学教授

一つお断りがあります。同人誌の印刷製本は、第 2 号から岡山の業者をお願いしております。現在コロナウイルスの影響はありませんが、今後の状況の推移によっては操業に支障をきたすことも十分に予想されます。その場合は発行時期が遅延する可能性もありますので、どうかご了解くださいますようお願い申し上げます。

最後に、コロナウイルス禍が一刻も早く終息することを祈念しつつ筆をおきます。時節柄くれぐれもお体ご自愛くださいますようお願い申し上げます。